



城だより

第682号

日本古城友の会・会報

令和7年(2025)10月5日発行

因幡 鳥取城・太閤ヶ平を訪ねる (11月・第745回例会)

日時：令和7年11月2日(日)現地集合 雨天決行(行程変更あり)

集合：やまびこ館前(鳥取市立歴史博物館/鳥取県鳥取市上町88) 9:00 集合

★バスは、鳥取駅発 9:20 しかありませんので、タクシー(約10分)を利用してください。

★駐車場は、やまびこ館、樗谿(おおちだに)公園の無料駐車場を利用してください。

行程：やまびこ館 ⇒ 徒歩約90分 ⇒ 太閤ヶ平 ⇒ 徒歩約60分 ⇒ 久松山(鳥取城本丸)
⇒ 徒歩約30分(急な石段を下る) ⇒ 鳥取城二の丸(御三階櫓跡・登石垣・西坂下門等)
⇒ 天球丸 ⇒ 三の丸 ⇒ 中ノ御門 ⇒ 市立武道館前(解散 16:00 予定)

★ 昼食は、行程の進捗状況を見ながら太閤ヶ平 or 久松山を予定しています。

★ 市立武道館(16:04 発) ⇒ 鳥取駅(16:28 着) 100円バス緑コース

★ 当日帰阪される方は、鳥取発 17:00 以降の列車・高速バスがお勧めです。

担当幹事：高菅純子・中西 徹

持ち物：弁当(事前に用意してください)・飲物・敷物・帽子・ハイキング靴・ステッキ
・タオル・熊ベル・雨具を必ず持参してください。マスク着用は各自の判断でお願いします。

参加費：正会員・賛助会員 800円、通信会員・当日参加者 1,000円

(資料代・保険代・記念写真代・下見費用として)

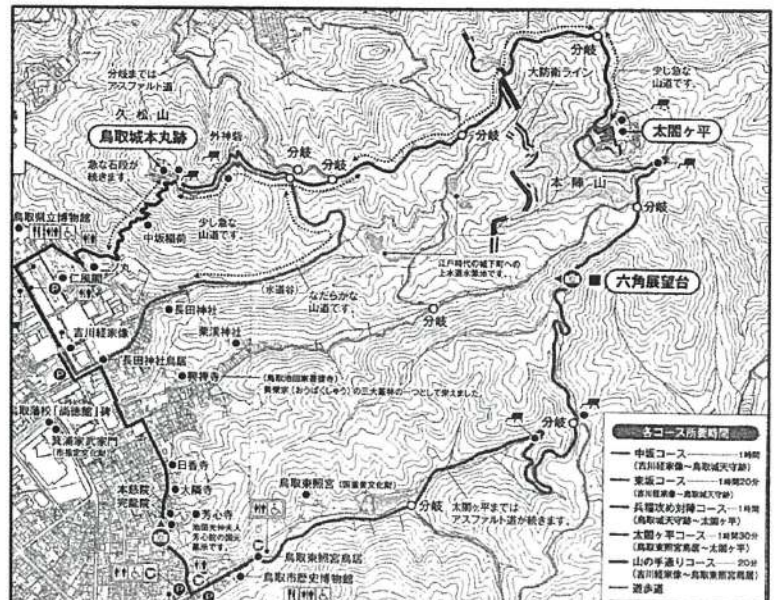
問合せ：中西 徹 nanaka@city.tottori.jp

(開催は新型コロナ感染状況によります。必ずホームページを確認の上ご参加ください。)

【今回の見どころ】

吉川経家が籠城した鳥取城。久松山に築かれた山上の丸(本丸)、これを攻めた羽柴秀吉が100日間に亘って指揮を執った本陣山の陣城(太閤ヶ平)を巡ります。本陣山から久松山への間には秀吉本陣の大防衛ラインと呼ばれる二重の横堀があります。全てを見ることはできませんが、登山道沿いにある遺構は見学可能です。

鳥取城は、元和3年(1617)に池田光政が因幡・伯耆32万石の居城として



(鳥取城跡・太閤ヶ平ルートマップ「国指定史跡日本百名城鳥取城跡」から)

それでも宗教団体の有志により石垣等再建され、その姿を彷彿とさせる趣は残る。



万祥池（内堀跡）

暑さで参加者にはお疲れの様子ではあるが、お城がある限りは皆さん気持ちよく歩いていただける。亀岡駅から真っ直ぐ歩き、明智光秀像の後ろの堀に沿って歩き、保津門から城内に入る。大本みろく会館で拝観券を購入。内堀跡の万祥池、その先にある石垣には多数の刻印があり。天守方面に向かう。神域のため入れない場所も多いが、思いの外、穴太積みの石垣が残る天守台下の石垣に感心することしきりである。逆側の万葉植物園に回ると、天守台を背後から見ることになるが、その高さには驚かされる。



刻印のある石垣（現状図②）



復元天守石垣（下の約 1/3 は
明智時代の穴太積み・現状図⑤）

大本教の本部事務所内には展示室があり、亀山城の歴史を一瞬で理解できる動画をミニシアターで見ることができる。涼みながら人心地がつける。10分ほどの動画を見たのち、解散となった。

今日も無事にお城巡りをすることができ、担当幹事として安心できた。皆様にはご参加いただき、ありがとうございました。

報告 高菅純子

日本古城友の会

会長 中西 徹

事務局 事務局長 平川 大輔

HP アドレス <https://www.kojyo-tomonokai.com/>

編集・発行 編集部長 下岡 力